

新潟県公民館月報

昭和32年6月20日(毎月1回20日発行)

発行所 新潟県公民館連絡協議会
(新潟市寄居町・越後自治会館内)

発行人 丸山直一郎
(定価 一部 五円)

六月号 (53号)

本年度初の理事会

今後の運営を慎重協議

本会理事会は六月十七日、県立念について(田田)●全公連理事
図書館協議会において、全理事出席(石井・別荘)●県新
報し、石井副会長を議長として、生業運動協賛委員会について(石
丸山会長欠席)開会された。次いで
先づ報告事項として●全公連大 新理事の紹介があり、協議に入っ
た。主なる決定
事項は次のとお
りである。



●理事の委嘱及び今後の運営
第一回評議会
は全理事が出
席し、共同で
話し合う。第
二回目からは
担当理事、幹
事毎に分かれ
て研究する。
(第一回は、
長岡市長岡公
民館で七月一
日に開催)

●県公民館大会
開催について
本年度は中越
地区で開催さ
れる願望であ
るから、中越
の各公民館
で決定しても
らうこと(場
所及び期日)

●参予の委嘱について
県社教議員の多数が団体の推薦
きをもつことは他との関係から
問題があるらしいので会長又は
副会長より議長と交渉すること
と。

●新潟県子供大会の共催について
教員組合より主催者に入ってくる
れとのことであるが、積極的
助くのではないから、主催者
に入らず「後援」になること。
●全公連評議会について
七月六、七日東京で開かれるか
ら、本会よりも出席する。

●県下各地区公連について
下越地区、中越地区、上越地区
でそれぞれ協議会が結成されつ
つあるので、事業を共催する。
●県社教評議会について
別府市における公民館大会の一
夕(五月九日)全公連評議会が
開かれたが、本県より石井副議長
が出席し、次の事項を決定した。
一、各県の分担金について
全公連の分担金をどのよう
に割
当てたらよいか。平均割六〇
割、四〇〇の原案を否決し、
修正案(平均割五〇割、教訓二
五割人口割三五割)は最高三万
円を採用することとし、本県
は二万五千円に決定した。
二、単行法促進基金について
東京大会で決定した資金カン
パはその後サツバリ集まらず、
低額を極めているので、頭切
目標額の十五割に切り下げるこ
とを決定。本県は四、〇八五
円、既に完納しているが、未納
公民館に対しては更に督促する
三、次期公民館大会開催地に
明年度の公民館大会開催地とし
て、取巻粟米市(新潟県八幡
市)が互に名乗りをあげたが、結
局は両市間で話し合いをし、決
定することになった。
四、副会長の変更
副会長長谷川三氏(新潟)が辞
任を申出たので、その後任とし
て、函館市の高木実氏を決定す
る。一、月刊公民館について
休刊を決定したが、内容編集、
スポンサー等を研究し、再刊す
る。なお誌代の納入については
今後とも一層の協力を求めるこ
とになった。

●望
「資金は貯りましたか」「いや、おののこ
こは、みんなよく働
いてくれたんで、男衆
には新生一、二、女衆
にはキヤナル一つづつ買
がね、ハイ」「サシやフライは
絶対用いないでんですか」「そ
れはきまめてあつても、そうは
ゆきませんで。両方ともつけま
した」「酒はチウシ一本というわ
けですが、うまくゆきましたか」「
初めはそんなつもりで、女衆に
ま平均一本づつ付けたんです
がダメでした。つい、さんざんば
ら飲ませました。」「モチ類一品
というの、モチを揃いただけ
ですかね」「これもね、子供が求
タモチがいいの、コフ飯がほしい
のとぬかすもんですから、まあ三
とおり作って田植え人足にも、何
んでも好きなものを山食べらっ
しゅれ、ってなことにしまし
て。まあ田植えでものね」「酒
は夕食以外用いないこととい
うのは、今まではどうやら朝も昼も
飲まっていた証跡みだいたが、
「一、二、三、四、五、六、七、八、
九、十、」と、モチを買
ておき、一升二升を出しっぱなし
で、朝も昼も飲んでもらいました
自由だ。——これは日曜の中沢さ
んが十日町新聞に書かれた。浦原
の田植えらしいの、部分です
「みんながやるものではないとい
考えが、申し合せの中にあるよう
な気がした」とも言っておられま
す。皆さんのご意見は、どうでし
か。

本会役員決る

会長 丸山直一郎(見附市)
副会長 池田 嘉一(高田市)
堀井 栄蔵(長岡市)
石井 耕一(雲梨町)
理事 佐原 由純(五泉市)
樋口 弘雄(巻町)
小杉誠次郎(村上市)
田中 邦雄(塩沢町)
安沢 純正(刈羽村)
内山 義文(新井市)
監事 眞藤松太郎(新潟市)
坂西徹太郎(小出町)
山崎春治(直江津市)
幹事 山賀兵一(北蒲川崎市)

次々田)高橋賢伊知(中蒲田町景
三新市)川泰忠(五泉)磯部重美
子村と北川郡司(西蒲)藤田賢蔵
(会報)吉澤勝栄(新潟)山崎信義
(南蒲)樋口栄(三条)高橋竹三
古水橋吉司(長岡)飯浜一朗(新潟)
星義雄(北魚)上村仁(中魚)

五、月刊公民館について
休刊を決定したが、内容編集、
スポンサー等を研究し、再刊す
る。なお誌代の納入については
今後とも一層の協力を求めるこ
とになった。

●望
「資金は貯りましたか」「いや、おののこ
こは、みんなよく働
いてくれたんで、男衆
には新生一、二、女衆
にはキヤナル一つづつ買
がね、ハイ」「サシやフライは
絶対用いないでんですか」「そ
れはきまめてあつても、そうは
ゆきませんで。両方ともつけま
した」「酒はチウシ一本というわ
けですが、うまくゆきましたか」「
初めはそんなつもりで、女衆に
ま平均一本づつ付けたんです
がダメでした。つい、さんざんば
ら飲ませました。」「モチ類一品
というの、モチを揃いただけ
ですかね」「これもね、子供が求
タモチがいいの、コフ飯がほしい
のとぬかすもんですから、まあ三
とおり作って田植え人足にも、何
んでも好きなものを山食べらっ
しゅれ、ってなことにしまし
て。まあ田植えでものね」「酒
は夕食以外用いないこととい
うのは、今まではどうやら朝も昼も
飲まっていた証跡みだいたが、
「一、二、三、四、五、六、七、八、
九、十、」と、モチを買
ておき、一升二升を出しっぱなし
で、朝も昼も飲んでもらいました
自由だ。——これは日曜の中沢さ
んが十日町新聞に書かれた。浦原
の田植えらしいの、部分です
「みんながやるものではないとい
考えが、申し合せの中にあるよう
な気がした」とも言っておられま
す。皆さんのご意見は、どうでし
か。

●望
「資金は貯りましたか」「いや、おののこ
こは、みんなよく働
いてくれたんで、男衆
には新生一、二、女衆
にはキヤナル一つづつ買
がね、ハイ」「サシやフライは
絶対用いないでんですか」「そ
れはきまめてあつても、そうは
ゆきませんで。両方ともつけま
した」「酒はチウシ一本というわ
けですが、うまくゆきましたか」「
初めはそんなつもりで、女衆に
ま平均一本づつ付けたんです
がダメでした。つい、さんざんば
ら飲ませました。」「モチ類一品
というの、モチを揃いただけ
ですかね」「これもね、子供が求
タモチがいいの、コフ飯がほしい
のとぬかすもんですから、まあ三
とおり作って田植え人足にも、何
んでも好きなものを山食べらっ
しゅれ、ってなことにしまし
て。まあ田植えでものね」「酒
は夕食以外用いないこととい
うのは、今まではどうやら朝も昼も
飲まっていた証跡みだいたが、
「一、二、三、四、五、六、七、八、
九、十、」と、モチを買
ておき、一升二升を出しっぱなし
で、朝も昼も飲んでもらいました
自由だ。——これは日曜の中沢さ
んが十日町新聞に書かれた。浦原
の田植えらしいの、部分です
「みんながやるものではないとい
考えが、申し合せの中にあるよう
な気がした」とも言っておられま
す。皆さんのご意見は、どうでし
か。

秋田中越県員研修会

市町村にも社教主事を

各分科会とも切実な話し合い

第六回を迎えた中越公民館職員研修会は去る五月二十七、八、九の三日間、湯沢に開催された。講師ならびに助言者は県社会教育課増井、猪股、田田の三氏、中越渡辺所長、各社教主事、各市社教課長が担当したが、職員の外教育委員、教育長、審議員、地教職員の方々など、約百名の参加を得て有意義な研修会であった。

第一日 職種別分けられながら、科会を中心として、身分保障もその点が解決されることとが前提であり、二、三年努力して

漸く公民館職員として認められて来たものが、郡会が簡単に他の役場職員と交わられたりする。悩みを訴えるというやならめればいいんだ」という様な言葉が何の反省も理解もなく放言された。最後に「わたくし活動が確たる希望の裏づけも与えられず、表面はなかなか見える活動が、他の一般職員のせんと批判を受けたりする。更に職員自身の中にも役場の職員としての主流から離れた様なまじしさが、劣等感もなきにしもあらずと反省された。

兼任職員は分科会では、専任でさえ忙がしいこの仕事を、兼任で

は思つてこの何分の一もできない

と機能をもたねばならぬ公民館

職員が、何らかの形で解決されな

育てて行く方がいいのではないかと
 というような話し合いがなされた。
 第二、三日 主幹別分科会が中心
 になつた。

第二主題 部落公民館の活動を漫
 透するにはどうしたらよいか。
 この時、特に中魚津町の鶴岡部
 落公民館の発表が注目された。



鶴岡は信濃国境の
 高原にある三十一
 戸の部落である。
 一昨年部落独立で
 公民館を建て、こ
 こをセンターとし
 てすべての部落活
 動、青年活動、婦
 人活動が展開され
 て居る昨年は簡易
 水道の敷設、今年
 は公民館増築によ
 り、ビニール
 ハウスによる共同
 曲代の実施、稚児
 飼育衛生活動、部
 落運動会、映画会
 などのレクリエー
 ション活動講演会
 などの教養活動な
 どが行われている
 である。然し何より
 重要なことは、同族
 団の組織を中心に
 した旧い秩序が部
 落の運営の上から
 消えていることで
 例えれば公民館の役
 員は選挙で選任
 され、新年祝賀会
 が公民館で行われ
 る折に、

が、その席順が一年間の集会の一
 切の席順になつて居り、婦人会の
 集りも夫の坐る場所につくことに
 なつて居る。集りの際おくれたり
 公席するものは自然に人に托して
 居るようになって居る。これら
 のことは担当の社教主事によって
 更に説明された。集りの発言も実
 に自由で、大本家の発言に対して
 代理出席の婦人が平気で反対意見
 を述べ、決定するまでは実にき
 やかであるが決定すると全部落の
 人達が協力して推進に當つてい
 る。このことは昨年の大事業であ
 る簡易水道を作る時にも如実
 に示された。この部落では一戸平
 均一町歩の田を持つことが夢であ
 ることであるがその日算も一応あ
 る。今は平均六反と一寸、この夢
 に向つて全部落ががんばつてい
 る。とにかく全部落が手をた
 ずさず住みよい豊かな部落を自
 らで努力している。このような
 姿が生れ出る方には色々なことが
 上げられるが、何より発表者であ
 る公民館長がこの部落の最も大き
 なやまもり(善、同族団)の大
 本家であるが、自ら民主的な村づ
 くりのために、昔からの格をぬき
 かけて部落民の中に行つて行
 つたことにはなかつたか、との事
 であった。

情勢の交換、特に婦人代表の比率
 などが問題とされた。それは大体
 四分の一、二十名なら五名位は入
 れるべきではないかという意見な
 どが出された。又ある町では月に
 一回定例に各団体の連絡の会を持
 つて居り、ある町では公民館が
 主催して社教団体の指導者の研修
 会を計画している。そのようなこ
 とでいろいろなグループの核にな
 り世話役の出来る人を見出し養成
 することも公民館のこの主題にそ
 つたサービスの一つの邊ではない
 か。などの話し合いがなされた。

第二主題 各種の団体機関との連
 絡提携はどうしたらよいか。
 ここでは、青年団、婦人会、部
 落の集りの中へ、どのような姿勢
 で飛びこんで行こんで行つたとい
 いか。ある主事は部落へ行って新
 生活運動のあり方などを話すと一
 たいしようも相当なことをいふよ
 うになつた」と大変な名を上げた。
 しかしそれはそれなりである。あ
 る市の山間部の主事は部落の集ま
 りに、こちらからたのんで灯や
 映画、テープレコーダーなどを持
 ち込んだ。面白から毎日来てく
 れといふことで、毎月来てつづ
 けて居る。そんなことで集りも
 今までより少なくなつちかんとした
 形がととのい、自然に話が出て自
 分達の生活を考えようとする雰囲気
 があつても出されて来ている。社
 会教育活動としてどちらが本物た
 るのか。運営審議員の団体代表は

第三主題 公民館として地域の課
 題解決をすすめて行くためにはど
 んな考慮が必要か。
 ある町の青年団の代表が出席し
 て居つて「私達の青年活動では青
 年団と全くはなれて居るが、青年
 学校の運営に青年の意見を入れる
 ことは違法でしょうか、という
 質問が出された。これは振興法第
 三条に、勤労青年の生活を尊重
 し、勤労青年の生活の実態をふり
 地方の実情に即して開設、運営
 されるべきことが規定されている
 からほつきりして居るが、このこ
 とはそれだけで罰則切れないもの
 を含んで居る。どうやって青年の
 本當の悩み、要求、必要、生活課
 題をとり出し、それを解決する学
 習に組織して行くか、大がかりの
 アンケートは色々欠点があつてな
 かなか本當のものとはつめない。

第三主題 公民館として地域の課
 題解決をすすめて行くためにはど
 んな考慮が必要か。
 ある町の青年団の代表が出席し
 て居つて「私達の青年活動では青
 年団と全くはなれて居るが、青年
 学校の運営に青年の意見を入れる
 ことは違法でしょうか、という
 質問が出された。これは振興法第
 三条に、勤労青年の生活を尊重
 し、勤労青年の生活の実態をふり
 地方の実情に即して開設、運営
 されるべきことが規定されている
 からほつきりして居るが、このこ
 とはそれだけで罰則切れないもの
 を含んで居る。どうやって青年の
 本當の悩み、要求、必要、生活課
 題をとり出し、それを解決する学
 習に組織して行くか、大がかりの
 アンケートは色々欠点があつてな
 かなか本當のものとはつめない。

第三主題 公民館として地域の課
 題解決をすすめて行くためにはど
 んな考慮が必要か。
 ある町の青年団の代表が出席し
 て居つて「私達の青年活動では青
 年団と全くはなれて居るが、青年
 学校の運営に青年の意見を入れる
 ことは違法でしょうか、という
 質問が出された。これは振興法第
 三条に、勤労青年の生活を尊重
 し、勤労青年の生活の実態をふり
 地方の実情に即して開設、運営
 されるべきことが規定されている
 からほつきりして居るが、このこ
 とはそれだけで罰則切れないもの
 を含んで居る。どうやって青年の
 本當の悩み、要求、必要、生活課
 題をとり出し、それを解決する学
 習に組織して行くか、大がかりの
 アンケートは色々欠点があつてな
 かなか本當のものとはつめない。

第三主題 公民館として地域の課
 題解決をすすめて行くためにはど
 んな考慮が必要か。
 ある町の青年団の代表が出席し
 て居つて「私達の青年活動では青
 年団と全くはなれて居るが、青年
 学校の運営に青年の意見を入れる
 ことは違法でしょうか、という
 質問が出された。これは振興法第
 三条に、勤労青年の生活を尊重
 し、勤労青年の生活の実態をふり
 地方の実情に即して開設、運営
 されるべきことが規定されている
 からほつきりして居るが、このこ
 とはそれだけで罰則切れないもの
 を含んで居る。どうやって青年の
 本當の悩み、要求、必要、生活課
 題をとり出し、それを解決する学
 習に組織して行くか、大がかりの
 アンケートは色々欠点があつてな
 かなか本當のものとはつめない。

第二主題 各種の団体機関との連
 絡提携はどうしたらよいか。
 ここでは、青年団、婦人会、部
 落の集りの中へ、どのような姿勢
 で飛びこんで行こんで行つたとい
 いか。ある主事は部落へ行って新
 生活運動のあり方などを話すと一
 たいしようも相当なことをいふよ
 うになつた」と大変な名を上げた。
 しかしそれはそれなりである。あ
 る市の山間部の主事は部落の集ま
 りに、こちらからたのんで灯や
 映画、テープレコーダーなどを持
 ち込んだ。面白から毎日来てく
 れといふことで、毎月来てつづ
 けて居る。そんなことで集りも
 今までより少なくなつちかんとした
 形がととのい、自然に話が出て自
 分達の生活を考えようとする雰囲気
 があつても出されて来ている。社
 会教育活動としてどちらが本物た
 るのか。運営審議員の団体代表は

第三主題 公民館として地域の課
 題解決をすすめて行くためにはど
 んな考慮が必要か。
 ある町の青年団の代表が出席し
 て居つて「私達の青年活動では青
 年団と全くはなれて居るが、青年
 学校の運営に青年の意見を入れる
 ことは違法でしょうか、という
 質問が出された。これは振興法第
 三条に、勤労青年の生活を尊重
 し、勤労青年の生活の実態をふり
 地方の実情に即して開設、運営
 されるべきことが規定されている
 からほつきりして居るが、このこ
 とはそれだけで罰則切れないもの
 を含んで居る。どうやって青年の
 本當の悩み、要求、必要、生活課
 題をとり出し、それを解決する学
 習に組織して行くか、大がかりの
 アンケートは色々欠点があつてな
 かなか本當のものとはつめない。

第三主題 公民館として地域の課
 題解決をすすめて行くためにはど
 んな考慮が必要か。
 ある町の青年団の代表が出席し
 て居つて「私達の青年活動では青
 年団と全くはなれて居るが、青年
 学校の運営に青年の意見を入れる
 ことは違法でしょうか、という
 質問が出された。これは振興法第
 三条に、勤労青年の生活を尊重
 し、勤労青年の生活の実態をふり
 地方の実情に即して開設、運営
 されるべきことが規定されている
 からほつきりして居るが、このこ
 とはそれだけで罰則切れないもの
 を含んで居る。どうやって青年の
 本當の悩み、要求、必要、生活課
 題をとり出し、それを解決する学
 習に組織して行くか、大がかりの
 アンケートは色々欠点があつてな
 かなか本當のものとはつめない。

第三主題 公民館として地域の課
 題解決をすすめて行くためにはど
 んな考慮が必要か。
 ある町の青年団の代表が出席し
 て居つて「私達の青年活動では青
 年団と全くはなれて居るが、青年
 学校の運営に青年の意見を入れる
 ことは違法でしょうか、という
 質問が出された。これは振興法第
 三条に、勤労青年の生活を尊重
 し、勤労青年の生活の実態をふり
 地方の実情に即して開設、運営
 されるべきことが規定されている
 からほつきりして居るが、このこ
 とはそれだけで罰則切れないもの
 を含んで居る。どうやって青年の
 本當の悩み、要求、必要、生活課
 題をとり出し、それを解決する学
 習に組織して行くか、大がかりの
 アンケートは色々欠点があつてな
 かなか本當のものとはつめない。

第三主題 公民館として地域の課
 題解決をすすめて行くためにはど
 んな考慮が必要か。
 ある町の青年団の代表が出席し
 て居つて「私達の青年活動では青
 年団と全くはなれて居るが、青年
 学校の運営に青年の意見を入れる
 ことは違法でしょうか、という
 質問が出された。これは振興法第
 三条に、勤労青年の生活を尊重
 し、勤労青年の生活の実態をふり
 地方の実情に即して開設、運営
 されるべきことが規定されている
 からほつきりして居るが、このこ
 とはそれだけで罰則切れないもの
 を含んで居る。どうやって青年の
 本當の悩み、要求、必要、生活課
 題をとり出し、それを解決する学
 習に組織して行くか、大がかりの
 アンケートは色々欠点があつてな
 かなか本當のものとはつめない。

新生活運動グループ

万年青(おもと)会誕生

東頸・浦川原村杉坪婦人会

新生活運動の言葉を使用するようになってから久しい。私達のまわりには山積しているいろいろな問題に対する考え方も一通りではありません。杉坪婦人会では、それらの問題を皆で考え将来の平和と繁栄を考えながら、一つづつに回ってグループ(おもと会)をつつた。そしてその一つの手段として訪問集会の形が考えられ、次々と会場を持ちまわることによって、グループの家族にも理解、協力を求めるが、日常出てくる問題を身近なものから考え、処理している。

黒山村の暮しの美態は、古い家の観念にとらわれた人間関係の中に、固定的な階級からくる秩序の矛盾を感じないで、主従的な権力支配の關係の中に埋没しているとわけています。

変化を好まない現状維持的な物の考え方に交えられているこの住民の生活の中に、どのようにして新しい生活の芽をのぼすことができるか、伸び悩み、挫折している新しい芽生えをどうして育ててゆか、それには画一的な形式の集会から誰にも、平等に自由に話し合える集会を、魅力のあるものにして、たえず暮しの中で開いてゆかねばならない。

そうするところが良いことであり、必要なことであるわけでもない。まわりの人達の行動を考えてみなければならぬ。

こうした環境の中にありながら杉坪婦人会では、考える婦人会

にこの会員の活発な意見が出た。訪問集会の聞き方は

- ① 家族の理解を得るために会場を一回(こ)移動する。
- ② 簡単な約束等から実行する。
- ③ 次期の話題の決定
- ④ 前回約束等の経過発表

などの大体の集会のもち方につき説明、引き続き議題に入った。

① 次期集会にグループの名前をつけよう。

② 三度の食事に使用した茶碗を三日間だけ各人ご台所までまわすようにして三時間の予定を全部終了次回を約束して帰途についた。

三月二日は午前九時より第二回集会を浦井井松氏宅にもたれた。午前には田村生活改良普及員により

① 松葉かりんとう ② 雑煮みそについで実習していたとき、午後一時より、浦川原駐在所の高島氏が「防犯上よみみた家庭教育について」講義、三時よりは第二回訪問集会に入る。

わが町では新年度の社会教育目標を大目決定した。

- ① 時間の効行
- ② 結婚禁煙の簡素化
- ③ 農家経済の実態調査
- ④ 家庭の民主化
- ⑤ 町勢スライドの継続製作
- ⑥ 環境衛生の向上

問題は結婚式

中頸・吉川町の場合

その内容結婚禁煙の簡素化については時代の要請もあり、禁煙の点ではほとんど異論のないところまで進んできたが、問題は結婚式である。例え町一本の実験事項を取決めたとしても、個々の見解が違い、経済力にも甚しい差違のある農村のこと

① 第一回の二度の食事に使用した茶碗を三日間だけ各人ご台所までまわす」の報告

② グループ名は皆から名前を出してもらい一〇名の中から「万年青」

と決定、字引まで出す一草もあつた。続いて話し合いの実況を録音して再生、最後にスライド。

① 農村の生活改善

② けむたいかまどと良いかまど

③ 次回には農協の職員をお願ひして、「春野菜の作り方」をには改善出来る。相対時間をかけて研究すること、平素から根菜を繰返して繰返し、そして、學し啓蒙して行くの外ないと思われ。

本町では、未だ数組しか実施していないが、趣旨は皆賛成であり特に最近町議会の議長さんが令恩の華典を先公堂でやられ報告されたので、この秋には相当数の申込みがあると予想される。

なお公堂結婚禁煙の意見には四つの型がある。



なごやかな訪問集会 佐渡・畑野・新田

である。問題を敢て根強い封建た。そのときの問題点を挙げてみ性、うるさい世間の噂等、この厚い壁を突き破って甲合せ通りの実行するには、会程の勇氣と指導団体の機關等の深い協力が必要なのである。

① 季節或日のやり方は甲合せ通りでよいとして、親の一番小指の種は調度品のことである。貧富の差はあるが、何とか町として一応の基準線を打出してもらいたい。

② 時間短縮、貸衣裳も結構だが、嫁の花嫁も洋服を穿てよう。

③ オチャの理解も大切だが、仲人の頭の切換えが先決問題だ。

④ 縁組は町内と限らぬから、少くとも城北一帯の町村が共通の甲合せをしなければ効果がない。

⑤ 世間の噂が何よりの障害、強力な啓蒙が必要である。

以上談じたいことはかりたことだから借金しても盛大にやろう。

① 親に賛成、新時代に則して子一趣旨に賛成、新時代に則して合理化へ。冗費をはぎ貯金を除約して式後の新婚旅行をやるのは今までの農村には仲々なかっただけに喜ばしいことである。(中頸・吉川町 内藤)

「社会を明るくする運動」

今年も七月から実施

私たちの社会を犯罪のない明るく積極的な青年団又は文化グループに社会にするために第七回「社会を明るくする運動」が法務省の主唱、県実施委員会の主催で七月十日から各戸に紙の袋を配布し、今年財を募ることも計画され一般の協力を望んでいる。

県新生活運動協働会役員

新生活運動協働会では総会を開き次の役員を決定した。

会長 北村 一夫(町警隊長)

副会長 丸山直一郎(県公運)

児玉まつえ(婦人連)

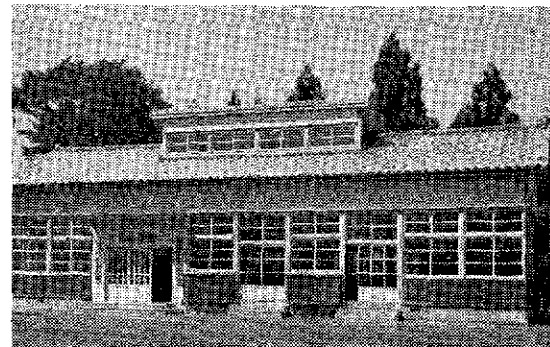
公民館

「生活に結びついた」の調査のうち、生活内容の調査からは、農道をついたり、水道を引いたりするに拍車をかけるものになつてゐる。

調査から解決する

相川町・高千公民館

A「せんだくやすみに行かないのた、誰からもお金がもらえない」
B「お金運家へ行ってもらうのも速成だし、そつかと云って嫁家でもくれない」
高千公民館の山本理事さんは、一年がかりで大きな二つの調査をされた。このAさんとBさんの話も、それに結びついて



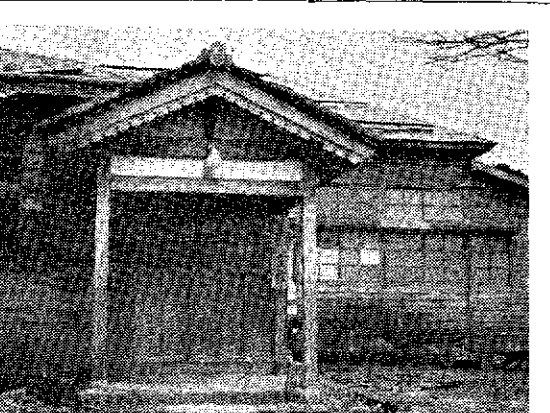
今年度は増築工事

佐渡・吉井公民館秋津分館

平均面積十五坪しかないというところ、農地の交換分合とかの話題をなげかけているし、自らの問題を自己解決していかねばならぬという部活民一人々々の自覚にまで高めている。(島川)

西津市吉井秋津部 落(敷地百坪、人口五五八人)では、昨年四月の学卒会、工費二〇万円、分館新築を決議、七月起工、八月末に完成した。訪問集金に際しては、訪問集金に際しての場所が欲しいという意見が多く、また青年達の間に集金し研究する場所が欲しいという強い希望が、この実現のきっかけであった。したがって、この工事は全住民協賛による分館、理方などの

時は婦人が食事作り、青年はちろん小中学生まで協力を惜しまない実業工事であった。経費も農家の夏枯れで農家の金の無い時期であったが、一戸平均二万五千元を全部集めた。



新装なるか

東蒲・津川町公民館

表の通りの定期開会の外、婦人会、青年会、各種社会教育関係団体の講習会、座談会その能指打合せ等実施に活発である。建築費は五十数万を超過し土台(基礎)の

話合われているし、青年団では部落休決定のための世論調査を果と部落作りの課題が見出されて行施したりしているが、住民は話合く喜んでいる。(吉井・木下)

竣工近い
佐渡・佐和田町公民館
町民待望の公民館建築も去る四月五日入札終了、同月十八日地鎮祭を行った。その後調査者は、現地において基礎工事を行うと同時に、公民館に転用する築山建物の解体工事を履後兼工で行っていた幸いにも好天に恵まれ、工事はすべて予定どおりの進行、去る二十八日、上棟式を執行了。

これが大空の工事の中間状況であるが、この様子であれば、近々竣工の見込みである。赤屋根のすばらしい建物が他庄にしてみえぬ日が近いわけである。



「生活に結びついた」の調査のうち、生活内容の調査からは、農道をついたり、水道を引いたりするに拍車をかけるものになつてゐる。

「せんだくやすみに行かないのた、誰からもお金がもらえない」
「お金運家へ行ってもらうのも速成だし、そつかと云って嫁家でもくれない」
高千公民館の山本理事さんは、一年がかりで大きな二つの調査をされた。このAさんとBさんの話も、それに結びついて

平均面積十五坪しかないというところ、農地の交換分合とかの話題をなげかけているし、自らの問題を自己解決していかねばならぬという部活民一人々々の自覚にまで高めている。(島川)

時は婦人が食事作り、青年はちろん小中学生まで協力を惜しまない実業工事であった。経費も農家の夏枯れで農家の金の無い時期であったが、一戸平均二万五千元を全部集めた。

話合われているし、青年団では部落休決定のための世論調査を果と部落作りの課題が見出されて行施したりしているが、住民は話合く喜んでいる。(吉井・木下)

竣工近い
佐渡・佐和田町公民館
町民待望の公民館建築も去る四月五日入札終了、同月十八日地鎮祭を行った。その後調査者は、現地において基礎工事を行うと同時に、公民館に転用する築山建物の解体工事を履後兼工で行っていた幸いにも好天に恵まれ、工事はすべて予定どおりの進行、去る二十八日、上棟式を執行了。

これが大空の工事の中間状況であるが、この様子であれば、近々竣工の見込みである。赤屋根のすばらしい建物が他庄にしてみえぬ日が近いわけである。

新潟県議会史(大止編)
布クロス表紙 金文字入
頁数 約一、一〇〇頁
頒布価格 一、五〇〇円
編集発行 新潟県議会
お問い合わせは
県議会史編集委員会
(新潟県庁 議事室 事務室内)
電話(0) 八、八二九番

地方スポーツ組織確立のため

文部省いよいよ乗り出す

「明朗、健康、活力にとんだ国民生活を確立するためにスポーツ(社会体育、レクリエーション)のもつ役割は極めて大きいものがある。よって体育振興委員設置して、地方の体育指導組織を確立し、その活発な活動をとおして生活に直結したスポーツの振興を以てす」

以上の趣旨によって文部省は昭和三十三年の重要業務として地方に推進した。体育振興の組織拡充には適切な方法であつて本県では、すでに七年前から実施して来たものである。その名称、内容等には若干の差異はあるとしても、その主目的には寸分のちがひもない。本県では、この体育指導委員設置の推進によつて五月十五日付で各市町村教育委員会宛に大要左記のような体育指導委員の推薦方依頼の文書を出した。

- 1 市町村の体育指導委員の推薦人数は各市町村とも男、女同数とし六・四・二の割合とした。
- 2 推薦基準としてはスポーツに深い理解と情熱をもち実技指導、正教育課程の内容を履修し、関連教材の詳しい広報活動、企画運営もでき、地方スポーツのリーダーとなつるもので特に青少年の指導、ゆう和に熱意をもち、地方教育委員会とも密接な連絡がとれる一般民間人をも含むこと。
- 3 推薦のしめきは五月末日とし、

の活動につき、反省と年度への計画をたてるため研修会を開催し、これに要する経費は県費支出で実施して来たが、本年度から市町村の推薦願つた。

任期は二年、地方教育委員会と県教育委員会とで委嘱する。文部省よりの指示では本県体育指導委員の総数は約五〇〇名と多少の増減は認められることになつておる。

本県が七年前より実施して来た指導組織は各都府市男女各一名つで、約七校の社会体育指導員が、県教育委員会よりの委嘱され担当する。市の社会体育、レクリエーション活動の指導助言にあたり、年度始めにその年の指導方針並びに実技研修をなし、年度末にはその年度の

社会教育の単元と関連教材の研究

を主題とする指導者講習会開催

- 1 期日 昭和三十三年七月八日(一日) 昭和三十三年七月九日(二日) 昭和三十三年七月十日(三日)
- 2 会場 中浦原郡村松町滝谷登光寺
- 3 主催 新潟県教育委員会
- 4 協賛 新潟地区視聴覚ライブラリー連合会
- 5 委員 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 6 講師 小出 喜一
- 7 講師 日本映画機械工業会技術委員長 玉井 成光
- 8 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 9 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 10 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 11 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 12 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 13 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 14 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 15 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 16 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 17 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 18 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 19 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光
- 20 講師 新潟大学教育学部助教授 玉井 成光

- 1 参加者の旅費
- 2 登光寺における二泊七食分の経費
- 3 エカテール博士講義集、代金二〇〇円(実費一五〇円)
- 4 実習B(二時間) 小出講師 昭和三十一年度に行った市町村所有写真機検査資料により、正しい映写機管理について講習を行う。
- 5 現代社会における映画・ラジオ・テレビ
- 6 現代社会におけるマス・メディアの役割
- 7 教育における聴取と伝達
- 8 コミュニケーションの過程
- 9 マス・メディアの効果
- 10 マス・メディアの評価

録音テープ(五時)斡旋

文部省よりの紹介があり、欧州の有名な電気産業会社であるフィリップス社の五時録音テープを特価で斡旋いたします。

一、五時録音テープ一本五八〇円(送料別)

一、代金は現品発送と同時に請求いたします。

一、斡旋するフィリップス社録音テープ(五時)は従来市販価格一、〇三〇円のもので極めて有利な条件でお頒けできます。

御希望の向は左記に購入本数御申込下さい

新潟市一番堀 県立新潟図書館内 事務局長宛

新潟地区視聴覚教育連絡協議会

